

2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年2月3日

上場会社名 株式会社クロスキャット 上場取引所 東
 コード番号 2307 URL <https://www.xcat.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井上 貴功
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 経営財務統括部長 (氏名) 山下 智己 (TEL) 03-3474-5251
 四半期報告書提出予定日 2023年2月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	10,387	18.1	1,214	53.7	1,257	50.7	811	62.9
2022年3月期第3四半期	8,793	30.1	790	242.9	834	207.8	498	284.7

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 873百万円(75.8%) 2022年3月期第3四半期 496百万円(36.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	54.05	—
2022年3月期第3四半期	33.20	—

(注) 当社は、2022年4月1日付で普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	7,956	4,872	61.2
2022年3月期	7,365	4,219	57.3

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 4,872百万円 2022年3月期 4,219百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	32.00	32.00
2023年3月期	—	0.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 当社は、2022年4月1日付で普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。「2022年3月期」については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。「2023年3月期」及び「2023年3月期(予想)」については、株式分割後の数値を記載しております。

(注) 2023年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当 23円00銭
 記念配当(創立50周年) 12円00銭

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,700	4.8	1,150	3.6	1,190	1.6	770	0.6	51.31

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動：無
- （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	17,005,674株	2022年3月期	18,421,920株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	1,978,832株	2022年3月期	3,416,246株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	15,016,846株	2022年3月期3Q	15,005,674株

（注）2022年4月1日付で普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「期末発行済株式数（自己株式を含む）」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数（四半期累計）」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

当第3四半期連結累計期間（2022年4月～2022年12月）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に係る各種行動制限が緩和され社会経済活動の正常化に向けた動きがみられた一方、不安定な国際情勢に伴う原材料や燃料価格の高騰、円安による物価の上昇等により、景気の先行きは引き続き不透明な状況にあります。

当社グループが属する情報サービス業界におきましては、引き続き、クラウドコンピューティング、AI、IoT、ビッグデータ、RPAなどの先端技術を活用した「DX（デジタルトランスフォーメーション）」推進の動きが活発化しており、企業の競争力強化のためのIT投資意欲が拡大すると見られています。

このような事業環境下、当社グループは、2021年4月から2024年3月における中期経営計画「Impress with customers 2023」に基づき、社会課題解決型ビジネスに取り組むIT企業グループを目指しております。社会課題解決と経済成長を両立する社会「Society5.0」の実現に向け取り組むことで、SDGsの達成に貢献してまいります。持続的な事業成長を実現するため、4つの基本戦略「コア事業の拡大」、「先端技術の活用」、「新規領域への取り組み」、「グループ経営基盤の強化」を推進しております。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、クレジット、金融、官公庁及び製造向けが牽引し、10,387百万円（前年同期比18.1%増）と前年同期を上回りました。

利益面では、前年同期比で原価率が1.5ポイント、販管費率が1.2ポイントそれぞれ改善し、営業利益は1,214百万円（前年同期比53.7%増）、経常利益は1,257百万円（前年同期比50.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は811百万円（前年同期比62.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金の増加等より前連結会計年度末に比べ590百万円増加し、7,956百万円となりました。その主な内訳は、現金及び預金2,017百万円、受取手形、売掛金及び契約資産3,494百万円、投資有価証券1,066百万円であります。

負債につきましては、未払法人税等の減少等により前連結会計年度末に比べ62百万円減少し、3,083百万円となりました。その主な内訳は、短期借入金700百万円、買掛金509百万円、退職給付に係る負債619百万円であります。

純資産につきましては、自己株式の減少等により前連結会計年度末に比べ652百万円増加し、4,872百万円となりました。その主な内訳は、資本金1,000百万円、利益剰余金3,927百万円であります。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ3.9ポイント上昇し61.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の通期連結業績予想につきましては、現時点において、今後の経済情勢等の市況に与える影響が不透明であることから、2022年5月12日に「2022年3月期 決算短信」で公表いたしました数値を据え置くことといたします。なお、今後、通期連結業績予想に修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,345,143	2,017,216
受取手形、売掛金及び契約資産	3,757,916	3,494,156
その他	101,144	160,540
貸倒引当金	△3,847	△3,473
流動資産合計	5,200,357	5,668,439
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	330,349	426,071
減価償却累計額	△201,702	△200,740
建物及び構築物(純額)	128,646	225,330
工具、器具及び備品	252,824	274,473
減価償却累計額	△197,036	△209,763
工具、器具及び備品(純額)	55,788	64,709
リース資産	19,708	19,708
減価償却累計額	△7,038	△9,150
リース資産(純額)	12,670	10,558
土地	30,877	30,877
その他	1,500	1,500
減価償却累計額	△1,499	△1,499
その他(純額)	0	0
有形固定資産合計	227,982	331,476
無形固定資産		
のれん	282,748	236,952
顧客関連資産	44,785	38,678
ソフトウェア	124,613	123,698
その他	4,321	6,472
無形固定資産合計	456,469	405,801
投資その他の資産		
投資有価証券	974,148	1,066,829
繰延税金資産	135,259	93,771
敷金及び保証金	246,243	262,022
その他	125,133	127,788
投資その他の資産合計	1,480,786	1,550,411
固定資産合計	2,165,238	2,287,689
資産合計	7,365,596	7,956,128

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	511,467	509,575
契約負債	75,902	53,881
短期借入金	400,000	700,000
リース債務	3,097	3,097
未払法人税等	395,589	114,109
賞与引当金	322,194	133,248
受注損失引当金	10,709	2,852
資産除去債務	6,600	-
その他	623,251	553,972
流動負債合計	2,348,812	2,070,736
固定負債		
リース債務	10,839	8,517
繰延税金負債	53,111	154,677
退職給付に係る負債	608,073	619,968
資産除去債務	82,633	187,928
その他	42,310	41,584
固定負債合計	796,968	1,012,675
負債合計	3,145,780	3,083,412
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
利益剰余金	3,783,485	3,927,695
自己株式	△1,062,090	△615,243
株主資本合計	3,721,395	4,312,452
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	508,998	573,299
退職給付に係る調整累計額	△10,578	△13,035
その他の包括利益累計額合計	498,420	560,264
純資産合計	4,219,815	4,872,716
負債純資産合計	7,365,596	7,956,128

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	8,793,317	10,387,963
売上原価	6,790,550	7,867,106
売上総利益	2,002,767	2,520,857
販売費及び一般管理費	1,212,762	1,306,672
営業利益	790,004	1,214,184
営業外収益		
受取利息	6	6
受取配当金	19,276	28,081
助成金収入	15,187	4,992
その他	11,527	11,094
営業外収益合計	45,998	44,175
営業外費用		
支払利息	1,555	477
営業外費用合計	1,555	477
経常利益	834,448	1,257,882
特別損失		
固定資産除却損	-	1,276
特別損失合計	-	1,276
税金等調整前四半期純利益	834,448	1,256,605
法人税、住民税及び事業税	294,758	331,315
法人税等調整額	41,454	113,698
法人税等合計	336,213	445,013
四半期純利益	498,234	811,591
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	498,234	811,591

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	498,234	811,591
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,856	64,301
退職給付に係る調整額	△3,322	△2,457
その他の包括利益合計	△1,466	61,844
四半期包括利益	496,768	873,436
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	496,768	873,436
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2022年3月16日開催の取締役会決議に基づき、2022年4月4日付で、自己株式1,416,246株の消却を実施しました。また、2022年7月21日開催の取締役会決議に基づき、2022年8月9日付で、譲渡制限付株式報酬として自己株式21,200株の処分を実施しました。これらの結果、当第3四半期連結累計期間において利益剰余金が425,206千円、自己株式が446,893千円減少し、当第3四半期連結会計期間末において利益剰余金が3,927,695千円、自己株式が615,243千円となっております。